

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

(当期の経営成績の概況)

①業績全般の概況

昨年初からのコロナ禍により世界経済が影響を受ける中、当地域の経済は、期の後半では生産など一部で持ち直しの動きが見られましたが、総じて厳しい状況で推移しました。エネルギー業界においても、経済・社会活動の停滞等によりエネルギー需要は大きく影響を受けました。このような状況のもとで、当社グループは、ガス事業者の使命である安定供給と保安の確保に努めるとともに、中期経営計画に掲げた3つの重点戦略に着実に取り組んでまいりました。

当期末のガスのお客さま数は、前期末と比べ2万4千件増加し253万3千件となりました。ガス販売量は、前期と比べ4.8%減少し36億1千万m³となりました。用途別では、家庭用は、冬場の低気温や巣ごもり需要の影響などにより同2.3%の増加となりました。業務用等は、お客さま先設備の稼働減などにより同6.3%の減少となりました。LPGのお客さま数は、前期末と比べ5千件増加し59万4千件、販売量は前期と比べ5.0%の減少となりました。電気のお客さま数は、前期末と比べ10万2千件増加し43万8千件、販売量は16億2百万kWhとなりました。

売上高は、前期比10.5%減少し4,347億7千6百万円となりました。売上原価は、同13.5%減少し2,855億1千6百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、同1.2%増加し1,357億4千5百万円となりました。これらの結果、経常利益は同32.9%減少し166億2千2百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同47.2%減少し85億9千2百万円となりました。

当期は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う業務用等のガス販売量の減少や、原料費調整制度による原材料費と売上高の期ズレ差益の縮小に加え、卸電力市場価格の高騰などにより減益となりました。

収支の概要(連結子会社数29社、持分法適用会社3社)

(単位:百万円)

	当 期 (2020/4~ 2021/3)	前 期 (2019/4~ 2020/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)	連単倍率 (倍)
			増 減	増減率		
売 上 高	434,776	485,623	△ 50,846	△ 10.5%	339,840	1.28
売 上 原 価	285,516	330,092	△ 44,575	△ 13.5%	227,632	—
供給販売費及び 一 般 管 理 費	135,745	134,179	1,566	1.2%	105,771	—
営 業 利 益	13,515	21,351	△ 7,836	△ 36.7%	6,435	2.10
経 常 利 益	16,622	24,763	△ 8,141	△ 32.9%	12,720	1.31
親会社株主に帰属 する当期純利益 ^{※1}	8,592	16,266	△ 7,673	△ 47.2%	10,514	0.82

※1 単独は「当期純利益」

※2 原油価格(全日本CIF価格): 43.4ドル/バレル(対前期比較: △24.4ドル)
為替レート(TTMレート): 106.1円/ドル(対前期比較: △2.6円)

お客さま数及び販売量

	単 位	当 期 (2020/4~ 2021/3)	前 期 (2019/4~ 2020/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)	
				増 減	増減率		
ガ ス	期 末 お 客 さ ま 数 (取付メーター数)	千件	2,533	2,510	24	0.9%	2,510
	家 庭 用	百万m ³	659	644	15	2.3%	653
	業 務 用 等	〃	2,951	3,148	△ 197	△ 6.3%	2,903
	ガ ス 販 売 量 計	〃	3,610	3,792	△ 182	△ 4.8%	3,556
L P G	期 末 お 客 さ ま 数 (配送受託件数含む)	千件	594	589	5	0.8%	—
	販 売 量	千ト	462	486	△ 24	△ 5.0%	—
電 気	期 末 お 客 さ ま 数	千件	438	335	102	30.5%	438
	販 売 量	百万kWh	1,602	990	612	61.8%	1,602
平 均 気 温	℃	17.0	17.3	△ 0.3	—	—	

[参考] 設備投資額等の状況

	単 位	当 期 (2020/4~ 2021/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)
			増 減	増減率	
設 備 投 資 額	億 円	343	7	2.2%	302
減 価 償 却 費	〃	374	△ 0	△ 0.3%	330
有利子負債残高	〃	1,299	14	1.1%	1,306

②セグメント別の概況

【ガス】

お客さま数は当期中に2万4千件増加し、期末には253万3千件となりました。ガス販売量は、前期と比べ4.8%減少し36億1千万m³となりました。用途別では、家庭用は、冬場の低気温や巣ごもり需要の影響などにより同2.3%増加し、6億5千9百万m³となりました。業務用等は、お客さま先設備の稼働減などにより同6.3%減少し、29億5千1百万m³となりました。

売上高は、前期比15.6%減の2,557億円となりました。

【LPG・電気・その他エネルギー】

LPG事業、電気事業、熱供給事業などの売上高は前期比12.7%増の1,222億1千7百万円となりました。LPGのお客さま数は、前期末と比べ5千件増加し59万4千件、販売量は前期と比べ5.0%の減少となりました。電気のお客さま数は、前期末と比べ10万2千件増加し43万8千件、販売量は16億2百万kWhとなりました。

【工事及び器具】

新設工事や業務用ガス機器販売の減少などにより、売上高は前期比17.7%減の329億3千4百万円となりました。

【その他】

プラントの設計施工や不動産の賃貸などのその他事業につきましては、売上高は前期比16.4%減の463億2千4百万円となりました。

(単位:百万円、%表示は対前期増減率)

	ガス	LPG・ 電気・その他 エネルギー	工事及び 器具	その他	調整額	合 計
売 上 高	△ 15.6% 255,700	12.7% 122,217	△ 17.7% 32,934	△ 16.4% 46,324	△ 22,400	△ 10.5% 434,776
営 業 利 益	△ 38.0% 9,398	— △ 970	△ 56.2% 463	31.8% 3,322	1,302	△ 36.7% 13,515

(当期の財政状態の概況)

①資産、負債及び純資産

総資産は前期末比 370 億 7 千 8 百万円の増加となっております。これは、投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債は前期末比 3 億 5 千 5 百万円の増加となっております。これは、支払手形及び買掛金が増加したことなどによるものです。

純資産は前期末比 367 億 2 千 3 百万円の増加となっております。これは、保有株式等の時価の上昇に伴い、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 57.2%から 59.7%となりました。

②キャッシュ・フローの概況

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、643 億 9 千 7 百万円の収入となりました。前期比では、39 億 7 千 9 百万円の収入の減少となりました。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資をはじめとして 409 億 7 千 2 百万円の支出となりました。前期比では、19 億 7 千 6 百万円の支出の減少となりました。

この結果、フリー・キャッシュ・フローは、234 億 2 千 4 百万円となりました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより、67 億 6 千 4 百万円の支出となりました。前期比では、39 億 6 千 6 百万円の支出の減少となりました。

これらの結果、当期における現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ 165 億 6 千 4 百万円増加し、505 億 4 千 3 百万円となりました。

(単位:百万円)

	当 期 (2020/4～ 2021/3)	前 期 (2019/4～ 2020/3)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,397	68,376	△ 3,979
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 40,972	△ 42,949	1,976
フリー・キャッシュ・フロー	23,424	25,426	△ 2,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,764	△ 10,730	3,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 95	22	△ 118
現金及び現金同等物の増減額	16,564	14,718	1,845
現金及び現金同等物の期首残高	33,979	19,260	14,718
現金及び現金同等物の期末残高	50,543	33,979	16,564

(2) 今後の見通し

次期(2022年3月期)につきましては、ガス販売量は前期比1.0%増の36億4千8百万m³を見込んでおります。収支は今後の原油価格や為替レートなどの動向に影響されますが、原油価格65ドル/バレル、為替レート110円/ドルの前提で、売上高は同5.8%増加し4,600億円、経常利益は同18.8%減少し135億円を見込んでおります。

	単位	2022年3月期 (予想)	対前期比較		東邦ガス (単独)
			増減	増減率	
ガス販売量	百万m ³	3,648	37	1.0%	3,590
売上高	億円	4,600	252	5.8%	3,550
営業利益	〃	110	△25	△18.6%	50
経常利益	〃	135	△31	△18.8%	110
親会社株主に帰属する 当期純利益※	〃	90	4	4.7%	80

※単独は「当期純利益」

設備投資額	億円	485	142	41.4%	417
減価償却費	〃	374	△0	△0.0%	326

※前提原油価格 65ドル/バレル
前提為替レート 110円/ドル

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営基盤の強化と安定配当を利益配分に関する基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、業績等の状況を総合的に勘案し、1株につき27円50銭、中間配当金を加え、通期で55円を予定しております。

次期(2022年3月期)の1株当たり年間配当金につきましては、中間配当金27円50銭を含め、1株につき55円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本基準の適用を継続する予定です。IFRS(国際財務報告基準)については、適用による影響や外部環境等を踏まえつつ検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	72,421	67,644
供給設備	154,175	149,271
業務設備	26,476	26,368
その他の設備	47,372	44,506
建設仮勘定	10,622	15,063
有形固定資産合計	311,068	302,855
無形固定資産		
その他	10,829	8,726
無形固定資産合計	10,829	8,726
投資その他の資産		
投資有価証券	76,879	101,469
長期貸付金	7,754	7,547
繰延税金資産	13,755	3,771
退職給付に係る資産	323	13,762
その他	11,759	15,816
貸倒引当金	△96	△110
投資その他の資産合計	110,376	142,256
固定資産合計	432,275	453,838
流動資産		
現金及び預金	34,702	40,731
受取手形及び売掛金	58,111	51,383
リース債権及びリース投資資産	11,007	12,848
有価証券	—	10,000
たな卸資産	23,912	18,358
その他	4,919	14,897
貸倒引当金	△171	△223
流動資産合計	132,481	147,996
資産合計	564,756	601,835

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	36,541	49,108
繰延税金負債	649	3,774
ガスホルダー修繕引当金	1,690	1,472
保安対策引当金	15,173	16,782
器具保証引当金	2,808	2,323
退職給付に係る負債	7,959	5,801
その他	9,443	10,462
固定負債合計	144,265	159,725
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	13,833	2,612
支払手形及び買掛金	23,432	30,158
短期借入金	6,862	4,709
未払法人税等	6,480	3,551
その他	47,113	41,585
流動負債合計	97,721	82,617
負債合計	241,987	242,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	256,066	258,850
自己株式	△11	△40
株主資本合計	297,514	300,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,790	45,179
繰延ヘッジ損益	△3,422	6,198
為替換算調整勘定	1,852	1,005
退職給付に係る調整累計額	△2,967	6,838
その他の包括利益累計額合計	25,253	59,222
純資産合計	322,768	359,492
負債純資産合計	564,756	601,835

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	485,623	434,776
売上原価	330,092	285,516
売上総利益	155,530	149,260
供給販売費及び一般管理費	134,179	135,745
営業利益	21,351	13,515
営業外収益		
受取利息	377	305
受取配当金	1,906	2,059
受取賃貸料	679	697
雑収入	1,747	1,474
営業外収益合計	4,710	4,537
営業外費用		
支払利息	821	744
持分法による投資損失	—	187
雑支出	476	498
営業外費用合計	1,298	1,430
経常利益	24,763	16,622
特別利益		
投資有価証券売却益	1,434	1,440
特別利益合計	1,434	1,440
特別損失		
減損損失	2,526	4,730
投資有価証券評価損	277	—
特別損失合計	2,803	4,730
税金等調整前当期純利益	23,393	13,331
法人税、住民税及び事業税	6,613	5,060
法人税等調整額	514	△320
法人税等合計	7,127	4,739
当期純利益	16,266	8,592
親会社株主に帰属する当期純利益	16,266	8,592

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	16,266	8,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,369	15,389
繰延ヘッジ損益	△4,025	9,610
為替換算調整勘定	△90	△1,223
退職給付に係る調整額	△2,205	9,886
持分法適用会社に対する持分相当額	△304	305
その他の包括利益合計	△11,994	33,968
包括利益	4,271	42,561
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,271	42,561
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,072	8,387	248,694	△63	290,091
当期変動額					
剰余金の配当			△5,830		△5,830
親会社株主に帰属する 当期純利益			16,266		16,266
自己株式の取得				△3,012	△3,012
自己株式の処分			△0	1	0
自己株式の消却			△3,062	3,062	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	7,372	51	7,423
当期末残高	33,072	8,387	256,066	△11	297,514

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	35,177	599	2,186	△715	37,248	327,339
当期変動額						
剰余金の配当						△5,830
親会社株主に帰属する 当期純利益						16,266
自己株式の取得						△3,012
自己株式の処分						0
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△5,387	△4,022	△333	△2,252	△11,994	△11,994
当期変動額合計	△5,387	△4,022	△333	△2,252	△11,994	△4,570
当期末残高	29,790	△3,422	1,852	△2,967	25,253	322,768

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,072	8,387	256,066	△11	297,514
当期変動額					
剰余金の配当			△5,808		△5,808
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,592		8,592
自己株式の取得				△29	△29
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	2,784	△29	2,755
当期末残高	33,072	8,387	258,850	△40	300,270

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	29,790	△3,422	1,852	△2,967	25,253	322,768
当期変動額						
剰余金の配当						△5,808
親会社株主に帰属する 当期純利益						8,592
自己株式の取得						△29
自己株式の処分						0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	15,389	9,621	△847	9,805	33,968	33,968
当期変動額合計	15,389	9,621	△847	9,805	33,968	36,723
当期末残高	45,179	6,198	1,005	6,838	59,222	359,492

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	23,393	13,331
減価償却費	37,557	37,463
減損損失	2,526	4,730
投資有価証券売却益	△1,434	△1,440
引当金の増減額 (△は減少)	△2,712	971
受取利息及び受取配当金	△2,283	△2,364
支払利息	821	744
売上債権の増減額 (△は増加)	1,354	6,727
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,140	5,553
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,777	6,741
その他	8,509	△1,924
小計	71,652	70,535
利息及び配当金の受取額	2,280	2,366
利息の支払額	△769	△756
法人税等の支払額	△4,787	△7,748
営業活動によるキャッシュ・フロー	68,376	64,397
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△33,566	△34,305
固定資産の売却による収入	243	25
投資有価証券の取得による支出	△1,717	△3,798
投資有価証券の売却による収入	1,765	1,468
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△6,412	—
その他	△3,262	△4,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,949	△40,972
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,437	△2,153
長期借入れによる収入	6,116	14,905
長期借入金の返済による支出	△5,466	△13,801
社債の発行による収入	19,888	—
社債の償還による支出	△10,103	—
自己株式の取得による支出	△3,012	△29
配当金の支払額	△5,830	△5,807
その他	112	123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,730	△6,764
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	△95
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	14,718	16,564
現金及び現金同等物の期首残高	19,260	33,979
現金及び現金同等物の期末残高	33,979	50,543

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

①継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

②追加情報

新型コロナウイルスの感染拡大により、当地域においても業務用需要を中心に影響が及んでおります。感染動向の先行きは不透明であることから、今後足元並みの経済状況が続くことを前提に、当連結会計年度末時点において入手可能な情報に基づいて、固定資産の減損等の見積り及び判断を行っております。

なお、今後の状況の変化によっては、翌連結会計年度以降の連結財務諸表において影響を与える可能性があります。

③セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、主としてガス事業会計規則に準拠した売上区分によるセグメントから構成されており、「ガス」、「LPG・電気・その他エネルギー」及び「工事及び器具」の3つを報告セグメントとしております。

「ガス」は、ガスの製造、供給及び販売を行っております。

「LPG・電気・その他エネルギー」は、LPG販売、LPG機器販売、電気事業、LNG販売、熱供給事業及びコークス・石油製品販売等を行っております。

「工事及び器具」は、ガス供給のための配管工事及びガス器具の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書(2020年7月10日提出)における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と概ね同一です。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	ガス	LPG・ 電気・その他 エネルギー	工事及び 器具	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	302,798	107,151	37,934	447,884	37,738	485,623	—	485,623
セグメント間の内部売上高 又は振替高	97	1,278	2,094	3,470	17,661	21,131	△21,131	—
計	302,896	108,429	40,028	451,355	55,399	506,754	△21,131	485,623
セグメント利益	15,158	1,272	1,058	17,490	2,519	20,010	1,341	21,351
セグメント資産	353,541	64,136	15,200	432,879	83,943	516,822	47,933	564,756
その他の項目								
減価償却費	32,437	3,209	148	35,794	1,834	37,629	△71	37,557
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	5,206	5,206
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	28,100	4,489	104	32,695	1,728	34,423	△113	34,310

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額1,341百万円は、セグメント間取引消去額です。
セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産(67,614百万円)の主なもの、ガス事業会社の長期投資資金(投資有価証券)等です。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	ガス	LPG・ 電気・その他 エネルギー	工事及び 器具	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	255,616	121,016	30,787	407,420	27,356	434,776	—	434,776
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84	1,200	2,147	3,432	18,968	22,400	△22,400	—
計	255,700	122,217	32,934	410,852	46,324	457,177	△22,400	434,776
セグメント利益又は損失(△)	9,398	△970	463	8,890	3,322	12,212	1,302	13,515
セグメント資産	370,607	70,755	15,353	456,716	83,115	539,832	62,002	601,835
その他の項目								
減価償却費	32,503	3,025	134	35,663	1,873	37,537	△73	37,463
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	7,925	7,925
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	27,927	3,955	111	31,994	2,062	34,056	△123	33,932

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額1,302百万円は、セグメント間取引消去額です。
セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産(90,929百万円)の主なもの、ガス事業会社の長期投資資金(投資有価証券)等です。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

④ 1株当たり情報

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,056.42円	1株当たり純資産額	3,404.33円
1株当たり当期純利益	153.62円	1株当たり当期純利益	81.37円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。		1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。	
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益		連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益	
	16,266百万円		8,592百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益		普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	
	16,266百万円		8,592百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳	
	該当事項はありません。		該当事項はありません。
普通株式の期中平均株式数		普通株式の期中平均株式数	
	105,885,277株		105,601,026株

⑤ 重要な後発事象

1. 取得による企業結合

当社は、2021年3月31日開催の取締役会において、DIAMOND LNG CANADA INVESTMENT LTD.の株式を取得し、子会社化することを決議し、2021年4月12日付で株式譲渡契約を締結しました。

(1) 企業結合の概要

(イ) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 DIAMOND LNG CANADA INVESTMENT LTD.

事業の内容 カナダ西海岸における液化天然ガス事業

(ロ) 企業結合を行う主な理由

本件は収益の拡大及び原料調達の強化を図ることを目的としております。

(ハ) 企業結合日

2021年7月(予定)

(ニ) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

(ホ) 結合後企業の名称

現時点では確定しておりません。

(ヘ) 取得する議決権比率

100%

- (1) 取得企業を決定するに至った主な根拠
当社が、現金を対価として株式の100%を取得することによります。
- (2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳
現時点では確定しておりません。
- (3) 主要な取得関連費用の内訳及び金額
現時点では確定しておりません。
- (4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間
現時点では確定しておりません。
- (5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳
現時点では確定しておりません。

2. 導管部門の分社化に係る吸収分割契約の締結

当社は、2022年4月1日を効力発生日(予定)とする一般ガス導管事業等の会社分割について、2021年4月28日開催の取締役会において、当社と東邦ガスネットワーク株式会社(以下、承継会社といいます)との間で、吸収分割契約を締結することを決議し、同日、締結(以下、この会社分割を「本件吸収分割」といいます)しました。

なお、本件吸収分割の効力発生については、2021年6月28日開催予定の当社定時株主総会において関連議案が承認可決されること、及び、関係官庁から事業の遂行に必要な許認可が得られることが前提条件となります。

(1) 本件吸収分割の背景・目的

2015年6月に改正されたガス事業法において、導管部門の一層の中立性確保のため、2022年4月までに製造・小売事業と導管事業を法的分離することが求められております。

当社は、この法の要請に応えるため、一般ガス導管事業等を会社分割することとしました。

(2) 本件吸収分割の要旨

(イ) 本件吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会(当社)	2021年4月28日
吸収分割契約承認取締役決定(承継会社)	2021年4月28日
吸収分割契約締結	2021年4月28日
吸収分割契約承認定時株主総会(当社)	2021年6月28日(予定)
吸収分割契約承認臨時株主総会(承継会社)	2021年6月28日(予定)
吸収分割効力発生日	2022年4月1日(予定)

(ロ) 本件吸収分割の方式

当社を分割会社とし、当社の 100%子会社である東邦ガスネットワーク株式会社（分割準備会社）を承継会社とする吸収分割です。

(ハ) 本件吸収分割に係る割当ての内容

本件吸収分割に際し、承継会社である東邦ガスネットワーク株式会社は、普通株式 280 万株を発行し、それらをすべて当社に対して割当てます。

(ニ) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

(ホ) 本件吸収分割により増減する資本金

当社の資本金に変動はありません。

(ヘ) 承継会社が承継する権利義務

東邦ガスネットワーク株式会社は、当社との間で締結した 2021 年 4 月 28 日付の吸収分割契約の定めに従い、当社が営む一般ガス導管事業及びこれに附帯する事業に関して有する権利義務を効力発生日に承継します。

なお、本件吸収分割による承継会社への債務の承継については、免責的債務引受の方法によるものとします。

また、当社の既存の公募社債に係る債務等については、承継会社へ承継しません。

(ト) 債務履行の見込み

当社及び承継会社ともに、本件吸収分割後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれること、現在のところ、本件吸収分割後に負担する債務の履行に支障を及ぼす事態の発生は想定されていないことから、本件吸収分割後における当社及び承継会社の債務履行の見込みについては、問題ないと判断しております。

(3) 分割する事業部門の概要

(イ) 分割する部門の事業内容

一般ガス導管事業及びこれに附帯する事業

(ロ) 分割する部門の経営成績 (2021 年 3 月期)

分割する部門の事業内容	分割対象事業の 売上高 (a)	当社単体の 売上高 (b)	比率 (a / b)
一般ガス導管事業及び これに附帯する事業	21, 152 百万円	339, 840 百万円	6. 2%

(注) 外部売上高を記載しております。

(ハ) 分割する資産、負債の項目及び金額 (2021年3月31日現在)

資産		負債	
項目	金額	項目	金額
固定資産	163,697 百万円	固定負債	17,473 百万円
流動資産	6,277 百万円	流動負債	11,548 百万円
合計	169,974 百万円	合計	29,021 百万円

(注) 上記の金額は、2021年3月31日現在の貸借対照表を基準として算出しているため、実際に承継される金額は、上記金額に効力発生日前日までの増減を加除した数値となります。

(4) 本件吸収分割後の当社の状況 (2022年4月1日現在 (予定))

(イ) 商号	東邦ガス株式会社
(ロ) 所在地	愛知県名古屋市熱田区桜田町 19 番 18 号
(ハ) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 増田 信之
(ニ) 事業内容	ガス事業 等
(ホ) 資本金	33,072 百万円
(ヘ) 決算期	3月31日

(注) 2021年6月28日開催予定の定時株主総会及びその後の取締役会後に就任予定です。

(5) 本件吸収分割後の承継会社の状況 (2022年4月1日現在 (予定))

(イ) 商号	東邦ガスネットワーク株式会社
(ロ) 所在地	愛知県名古屋市熱田区桜田町 19 番 18 号
(ハ) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 伊藤 克彦
(ニ) 事業内容	一般ガス導管事業 等
(ホ) 資本金	3,000 百万円
(ヘ) 決算期	3月31日

(6) 今後の見通し

承継会社は当社の 100%子会社であるため、本件吸収分割が当社の連結業績に与える影響は軽微です。

なお、上記以外の注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	72,286	67,526
供給設備	152,681	147,853
業務設備	26,624	26,512
附帯事業設備	5,513	6,014
建設仮勘定	9,830	12,801
有形固定資産合計	266,937	260,708
無形固定資産		
借地権	444	495
その他無形固定資産	4,419	5,185
無形固定資産合計	4,864	5,680
投資その他の資産		
投資有価証券	60,362	80,811
関係会社投資	44,392	47,002
長期貸付金	130	130
関係会社長期貸付金	—	2,185
長期前払費用	75	16
前払年金費用	2,218	4,074
繰延税金資産	9,108	94
その他投資	3,005	6,113
貸倒引当金	△42	△50
投資その他の資産合計	119,251	140,378
固定資産合計	391,053	406,768
流動資産		
現金及び預金	23,514	36,026
受取手形	1,828	1,530
売掛金	37,526	33,015
関係会社売掛金	748	366
未収入金	1,945	2,234
有価証券	—	10,000
製品	38	24
原料	15,054	9,917
貯蔵品	3,490	3,307
前払金	130	150
前払費用	261	257
関係会社短期債権	963	2,784
その他流動資産	1,567	10,709
貸倒引当金	△99	△117
流動資産合計	86,971	110,206
資産合計	478,024	516,974

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	28,051	42,942
関係会社長期債務	266	249
ガスホルダー修繕引当金	1,634	1,409
保安対策引当金	15,144	16,782
器具保証引当金	2,310	1,855
その他固定負債	4,962	4,830
固定負債合計	122,369	138,069
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	11,364	107
買掛金	11,774	18,559
短期借入金	381	2,188
未払金	11,503	10,355
未払費用	11,688	11,524
未払法人税等	4,918	2,056
前受金	2,873	2,673
預り金	861	798
関係会社短期債務	13,839	20,173
役員賞与引当金	50	50
その他流動負債	12,668	8,308
流動負債合計	81,923	76,795
負債合計	204,293	214,865

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	289,147	240,243
託送供給収益	7,764	10,240
事業者間精算収益	1,376	1,380
ガス事業売上高合計	298,288	251,864
売上原価		
期首たな卸高	25	38
当期製品製造原価	181,869	138,261
当期製品仕入高	—	35
当期製品自家使用高	845	664
期末たな卸高	38	24
売上原価合計	181,010	137,647
売上総利益	117,277	114,217
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	83,180	86,723
一般管理費	19,819	19,048
供給販売費及び一般管理費合計	102,999	105,771
事業利益	14,277	8,446
営業雑収益		
受注工事収益	11,509	9,484
その他営業雑収益	25,293	20,810
営業雑収益合計	36,802	30,294
営業雑費用		
受注工事費用	11,171	9,438
その他営業雑費用	24,444	20,282
営業雑費用合計	35,615	29,720
附帯事業収益	37,925	57,680
附帯事業費用	37,600	60,264
営業利益	15,789	6,435

【ご参考】

1. 2021年3月期決算の概要(単独)

(1) お客さま数及び販売量

	単位	当期 (2020/4~ 2021/3)	前期 (2019/4~ 2020/3)	対前期比較		
				増減	増減率	
ガス	期末お客さま数 (取付メーター数)	千件	2,510	2,486	24	1.0%
	家庭用	百万m ³	653	639	14	2.2%
	業務用等	〃	2,903	3,097	△194	△6.3%
	ガス販売量計	〃	3,556	3,736	△180	△4.8%
電気	期末お客さま数	千件	438	335	102	30.5%
	販売量	百万kWh	1,602	990	612	61.8%
	平均気温	℃	17.0	17.3	△0.3	—

※原油価格(全日本 CIF 価格): 43.4ドル/バレル (対前期比較: △24.4ドル)
為替レート(TTM レート): 106.1円/ドル (対前期比較: △2.6円)

(2) 収支の概要

(単位: 百万円)

収 益	対前期比較			費 用	対前期比較			
	増減	増減率			増減	増減率		
ガス事業売上高	ガス売上	240,243	△48,903	△16.9%	売上原価	137,647	△43,363	△24.0%
	託送供給収益	10,240	2,475	31.9%				
	事業者間精算収益	1,380	4	0.3%	供給販売費及び一般管理費	105,771	2,771	2.7%
	計	251,864	△46,423	△15.6%	計	243,418	△40,591	△14.3%
営業雑収益	30,294	△6,507	△17.7%	営業雑費用	29,720	△5,894	△16.6%	
附帯事業収益	57,680	19,755	52.1%	附帯事業費用	60,264	22,664	60.3%	
総売上高	339,840	△33,175	△8.9%	営業費用	333,404	△23,822	△6.7%	
				営業利益	6,435	△9,353	△59.2%	
営業外収益	7,381	1,183	19.1%	営業外費用	1,096	△51	△4.5%	
				経常利益	12,720	△8,118	△39.0%	
特別利益	1,440	1,440	—	特別損失	663	△2,126	△76.2%	
				当期純利益	10,514	△3,272	△23.7%	

[参考] 設備投資額等の状況

	単位	当期 (2020/4~ 2021/3)	対前期比較	
			増減	増減率
設備投資額	億円	302	17	6.2%
減価償却費	〃	330	△0	△0.2%
有利子負債残高	〃	1,306	117	9.8%

2. 次期(2022年3月期)の見通し(単独)

(単位:百万m³、億円)

	2022年3月期 (予想)	対前期比較	
		増減	増減率
ガス販売量	3,590	34	1.0%
総売上高	3,550	151	4.5%
営業利益	50	△14	△22.3%
経常利益	110	△17	△13.5%
当期純利益	80	△25	△23.9%

設備投資額	417	114	37.9%
減価償却費	326	△4	△1.3%

※前提原油価格 65ドル/バレル
前提為替レート 110円/ドル